

うみ

海は 広いな 大きいな
月が 昇るし 日が しずむ



海は 大波 あおい 波
揺られて どこまで 続くやら

海に お船を 浮かばして
行って 見たいな よその国

浦島太郎



昔 昔 浦島は
助けた 亀に 連れられて
竜宮城へ 来て みれば
絵にも 描けない 美しい

乙姫様の ご馳走に
鯛や 鱈の 舞い踊り
ただ 珍しく 面白く
月日の 経つのも 夢のうち

遊びに 飽きて 気が付いて
お暇乞いも そこそこに
帰る 途中の 楽しみは
土産に もらった 玉手箱

帰ってみれば こは いかにも
もといた家も 村も 無く
道に 行き会う 人々は
顔も 知らない 者ばかり

心細さに ふた取れば
開けて 悔しき 玉手箱
中から ぱつと 白煙
たちまち 太郎は お爺さん



ゆびの歌

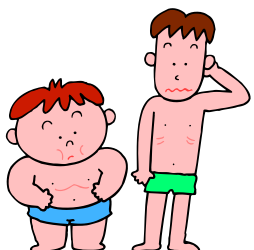
これは 私の 父様 偉い方
これは 私の 母様 優しい方よ

これは 私の 兄様 背が高い
これは 私の 姉様 親切よ

これは 私の 赤ちゃん
みんな 私の お家の 方よ



おへそ



おへそ の中には 何がある
ピッピツ 中には ごまがある

おへその ごまは 暗い 暗い 壺の中
おへその 中には 何がある
ドンドン

おへその 中には 何がある
ピッピツ 中には しわがある
おへその 中には 何がある
ドンドン

おへその しわは 暗い 暗い 細道だ
おへその 中には 何がある
ドンドン

おへその 中には 何がある
ピッピツ 中には でこぼこがある
ドンドン

おへその でこぼこは 暗い 暗い 階段だ
おへその 中には 何がある
ドンドン

ありさんのおはなし

ありさんの お話 聞いたかね
小さな 声だが 聞こえたよ
おいしい お菓子を 見つけたよ
隣の おうちの お庭だよ



ありさんの お話 聞いたかね
内緒の 声だが 聞こえたよ
大きな 桃の実 見つけたよ
みんな で 仲良く 食べるに 来い

手のひらを太陽に



ぼくらは みんな 生きている
生きているから 歌うんだ
ぼくらは みんな 生きている
生きているから 悲しいんだ
手のひらを 太陽に
すかしてみれば
まっかか 流れる ぼくの 血潮
みみず だって おけら だって
あめんぼ だって
みんな みんな 生きているんだ
友だち なんだ

ぼくらは みんな 生きている
生きているから 笑うんだ
ぼくらは みんな 生きている
生きているから うれしいんだ
手のひらを 太陽に
すかしてみれば
まっかか 流れる ぼくの 血潮
とんぼ だって かえる だって
みつばち だって
みんな みんな 生きているんだ
友だち なんだ

アイスクリームの歌



アイスクリーム アイスクリーム
どこから どこから なめよかな
とけちゃうよ でも
どこから なめよかな

